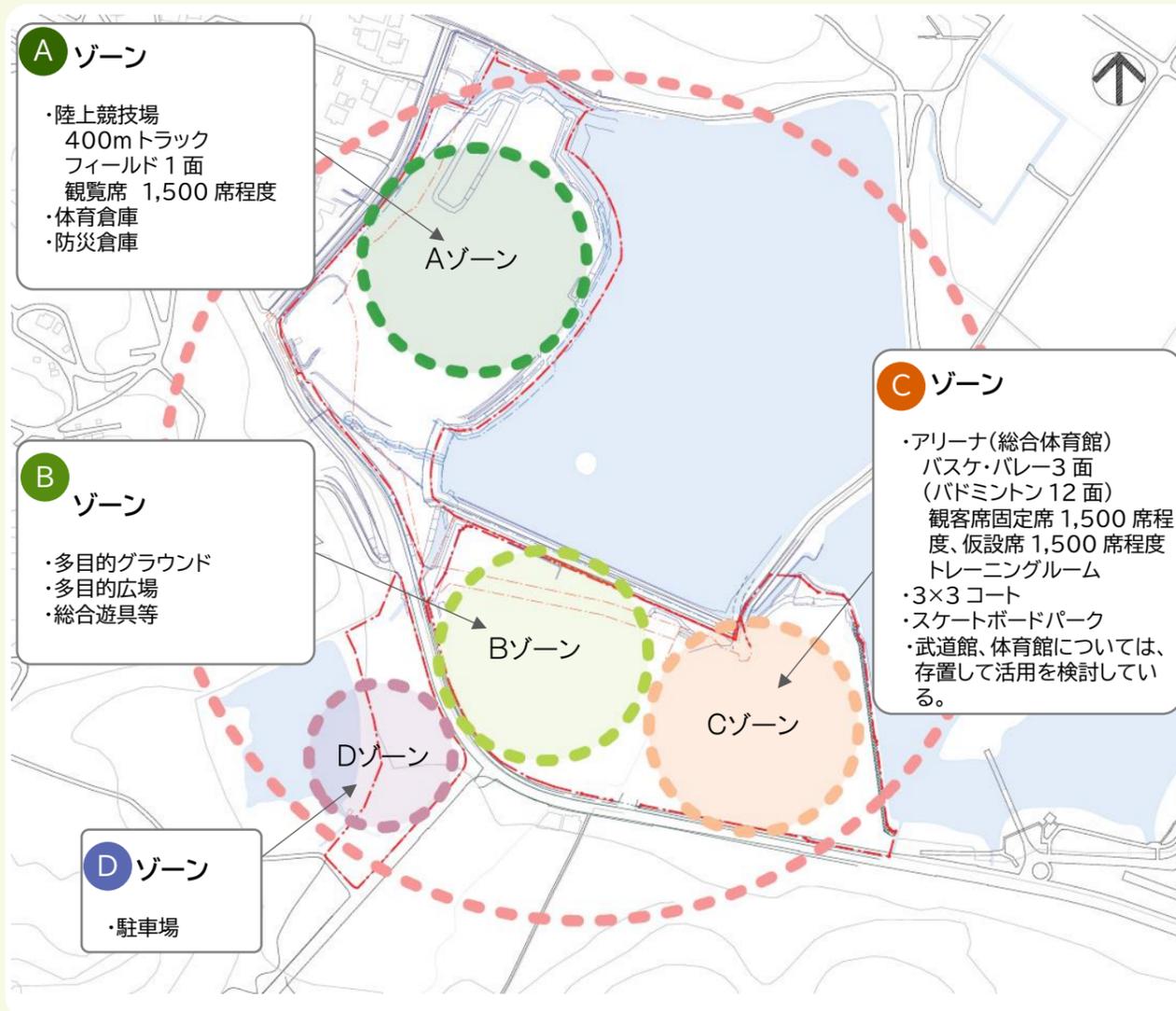


候補地における整備ゾーニングの検討

本事業において総合運動防災公園に設置する施設機能のうち、特に規模の大きいものは、陸上競技場、多目的グラウンド・広場、アリーナ（総合体育館）、駐車場の4つです。それぞれの施設機能について、先の4エリアに最適な配置を以下のように設定します。

施設機能	配置上の要件	設置エリア	選定理由
陸上競技場	トラック廻りのスペースや観客席等のために広大な敷地が必要	A	当初から陸上競技場用地として整備されていた。
多目的グラウンド・広場	一定規模の整形の敷地が必要	B	A に次ぐ規模で整形であり、A に比較的近く連携しやすい。
アリーナ（体育館）	一定規模の敷地が必要	C	既存体育館、武道館等を活用できる可能性がある。
駐車場	利用者のための一定規模の敷地が必要。不整形でも可	D	不整形ながら一定規模が確保可能

ゾーニング図



加西市総合運動防災公園基本構想【概要版】

人生100年時代といわれる中、少子高齢化やライフスタイルの多様化が進み、国・兵庫県・加西市において、スポーツや健康づくりに対する関心が高まっています。

加西市では、かねてより整備ニーズがあった陸上競技場、総合体育館等からなる複合施設である総合運動防災公園を将来的に整備していくにあたり、これら施設の目指す姿等を明らかにする基本構想を策定しました。

加西市のスポーツ・スポーツ施設整備に関する課題と想定される役割

加西市のスポーツ・スポーツ施設整備に関する課題

(1) スポーツ振興につながる施設の再整備

(2) 誰もが気軽に利用できる公園・広場機能の確保

(3) 大規模施設整備に伴う防災機能の確保

(4) 地域・多文化共生社会の実現につながる施設整備

(5) スポーツを通じたコミュニティの活性化

(6) 既存施設の活用・整備、運営費用の低減

想定される役割等

スポーツ・健康づくり施設として期待される役割

- ◆スポーツ活動の振興
- ◆スポーツを通じた健康づくり
- ◆スポーツを通じた地域・多文化共生社会実現
- ◆地域クラブ活動及び学校部活動、子どもの体力向上
- ◆スポーツを活かした地域・経済の活性化
- ◆スポーツ合宿等ツーリズム
- ◆トップレベルのスポーツにふれる機会の創出

公園・広場として期待される役割

- ◆市民が集い・憩う、まちの賑わい創出
- ◆地域防災力の向上
- ◆ユニバーサルデザインに基づくまちづくり
- ◆持続可能なまちづくり

施設整備・施設運営に期待される取組等

- ◆官民連携の施設づくりや施設運営



総合運動防災公園の整備コンセプト

加西市では、「しょうがいスポーツ応援都市・KASAI」を掲げ、**市民のだれもが、「いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツ活動ができる社会の実現**を目指し、市民のスポーツ活動を進めています。

一方、人口減少、少子高齢化、働き方の多様化、さらには、社会の持続可能性の確保、共生社会の実現、大規模な自然災害に対する防災・減災の意識等、これまでにない新たな価値観が広がりつつあります。

体育館、陸上競技場を含む総合運動防災公園の整備においては、加西市のこれからのまちづくりについて、様々な夢を抱き、実現していく舞台にしていくことが大切だと考えます。

【総合運動公園のコンセプト】

まちづくりの夢を実現できる総合運動防災公園
～まちのセントラルスポーツ・コミュニティ～

【整備方針】

誰もが集い・幸せを感じることができる公園

・スポーツをする人だけでなく、子どもから大人、高齢者まで**誰もが集い、楽しく活動し、コミュニティ**を育む中で、心身の**健康づくり**の実現や、**市民の幸福感(Well-being)**が高まる公園づくり

多彩なスポーツ交流・人材育成を実現する公園

・屋内外で行う競技スポーツをはじめ、**様々なスポーツを様々な世代**の人が楽しむことができる多目的な施設、公園での活動を通じ、**スポーツを愛する人材**が育まれる公園づくり

・トップレベルのスポーツに対応できる機能を備えることで、競技者同士の交流や、**スポーツへのあこがれを育む**施設づくり

安全・安心・快適でフェーズフリーな公園

・日常は様々な人が集まり、様々な利用をされる一方、**災害時には避難所や物資の集積拠点等**として機能する**安全・安心**につながる「フェーズフリー」な公園づくり

・**天候や気温に左右されず、快適な環境**の下で活動できる空間が整う施設づくり

地域・多文化共生社会の実現につながる公園

・障がいのある人とない人、高齢者と子どもなど、国籍や民族の違いなど、立場や個性が違う人**誰もが集い、楽しむことができるインクルーシブな環境**が整う公園づくり

持続可能なまちを支えるグリーンインフラとなる公園

・芝生広場等、豊かな自然環境を備える運動防災公園として機能することで、加西市の**未来の持続可能なまちづくり**を支える公園づくり

・地域内外のひとの交流を促進するとともに、継続的な関わりを通じた関係人口の増加につながる公園づくり

にぎわいとふれあいを育む公園

・スポーツだけでなく、子どもから高齢者まで様々な人が集い、遊び、**交流**する拠点とすることで、**にぎわいとふれあい**を育み、地域の魅力を楽しむことができる公園づくり

既存施設の活用、費用対効果の最大化

・整備に係る費用を抑えるため、**既存施設の有効活用**を図りながら、**少ない費用で効果の大きい事業**につながる施設づくり

・民間事業者による創意工夫をいかし、**施設利用者へのサービス向上**や**費用軽減効果**を高める施設づくり

導入施設・機能

総合運動防災公園は、加西市の運動・スポーツ、健康づくりの拠点としての機能をはじめ、スポーツに関する課題や多様な市民ニーズへの対応、コミュニティ形成、防災機能、地域活性化等、まちづくりに資する機能を有する施設とします。

■スポーツ・健康づくり施設として想定される施設・機能

加西市の現状・課題、ニーズ等

・市内スポーツ施設で最も利用者が多い**加西勤労者体育センター**は、**老朽化し耐震性能が不十分**な状況になっており、年齢やジェンダー等にかかわらず、**誰もが共に運動やスポーツ等を楽しめるインクルーシブなスポーツ環境**を整えていくことが求められています。

・過去に**陸上競技場整備**が検討されていますが、**実現に至っておらず、広域圏で開催されるスポーツ大会等が市外で開催**しており、「する・みる・ささえる」スポーツ振興の機会を逸しています。

・市民の**運動・スポーツ、健康づくりのニーズは多様**であり、これらニーズに対応できる**多目的に活用可能な施設**が求められています。

・オリンピックの開催等もあり、若者を中心に**アーバンスポーツ等の新たなスポーツ**が注目されています。

導入する施設・機能

様々なスポーツが可能で(バスケットボール3面等)、**観覧機能がついた体育館**



広域圏での大会開催が可能な規模で、**観覧機能がついた陸上競技場**



多様なスポーツに活用できる、**多目的グラウンド**



スケートパーク、3×3等**アーバンスポーツ**が楽しめる施設



すべての利用者に配慮し、**多様性とアクセシビリティに対応した使いやすい施設**



■公園・広場として期待される役割

・**子どもから高齢世代まで**、気軽な運動・スポーツの場として公園・広場が活用されており、**市民がのびのびと体を動かし、運動・スポーツを気軽に楽しむことができる公園・広場整備**が求められています。

・公園・広場として**豊かな緑空間**の確保が求められています。

・子どもが元気に遊べる**総合遊具**に対するニーズが高くなっています。

・雨天や直射日光が厳しい暑い日でも活動できる**屋根付き施設**に対するニーズが高くなっています。

・レストランやカフェ、ジュースや軽食が購入できる売店等**飲食機能**が求められています。

・災害時の避難機能や防災拠点となる機能等、**地域防災力の向上につながる公園**が求められています。

広々とした**芝生広場**
豊かな緑空間



子どもが楽しむことができる**遊具**



全天候で活動可能な**屋根付き広場**



カフェ、軽食や飲み物等を提供する**飲食機能**



避難所等**防災の拠点となる機能** **ヘリポート**

